

令和8年3月24日

令和7年度 第3学期 終業式

おはようございます。年が明け、寒い中で始まった3学期も今日で終了し、明日から4月7日まで長期休業となります。この1年を振り返り、「もう少し頑張ればよかった」と思う人、「まあ、そこそこ頑張った」と思う人もいるでしょう。人生にはいろいろな節目がありますが、その都度、見直しや反省を行い、次に生かしていくことは自分自身を成長させるために重要なことです。今日はその節目となる終業式にあたり、3点お話をします。

一つ目は、「限られた時間を、成長の時間に」ということです。

スティーブ・ジョブズという人を知っていますか？

iPhone や iPad を作った“アップル”という会社をつくった有名な人物です。彼は大学を中退し、失敗もたくさんしましたが、それでも挑戦し続けました。そのスティーブ・ジョブズ氏はこう言っています。

「あなたの時間は限られている。他人の人生を生きてはいけない。」皆さんの高校生活も同じです。怠けによる遅刻や欠席で、自分の貴重な時間を削ってしまうのは本当にもったいないと思います。この一年間を振り返り、思い当たる生徒は、授業を大切に、自分の時間を自分の成長のために使ってほしいと思います。

一方で、この一年で成績が大きく伸びた生徒、得意科目を見つけた生徒、部活動で成果を出した生徒もたくさんいました。「素質の差は小さく、努力の差は大きい」という話を以前しました。皆さんには大きな可能性があります。しかし、この素質を使わなければ、磨かなければ、持っていないのと同じです。

来年度は、限られた時間を成長の時間に使って、ここにいる生徒全員が「やればできる」という実感をつかんでほしいと思います。

二つ目は、「もう一段上へ」という話をします。

私は狭山清陵高校での1年目を終えようとしていますが、生徒の皆さんは、本当に挨拶がよくできて、話をよく聞いて、素直で真面目だと感じています。しかし、その良さとは裏腹に、「ワンランク上を目指す意欲」「高い目標に挑戦する姿勢」がまだまだ足りないように思います。

先生たちからは、アルバイトをしている生徒が多いと聞きます。もちろん、アルバイト自体が悪いわけではありません。学ぶことも多いと思います。しかし、狭山清陵高校に入学時に抱いていた目標を忘れてしまっていないでしょうか。有名な大谷翔平選手は『努力は、必ず報われる、とは

限らない。でも、成功した人は、必ず努力している』と語っています。学校生活も同じです。皆さんも、結果がすぐに出なくても、もう一段上へという、挑戦し続ける姿勢を大切にしてほしいと思います。部活動、学校行事、国際理解教育——これらは狭山清陵の伝統であり、先輩たちが築いてきたものです。アルバイト中心になっている人は、ぜひもう一度、特に部活動との両立に挑戦してみてください。

今後、社会の国際化はますます進みます。英語力の指標として英検の重要性も高まっています。また、来年度は夏休みに海外研修をやめて体験型英語学習施設、東京グローバルゲートウェイ TGG といいますが、この TGG での英語体験を行います。参加した高校生からは「普段の授業と違う“実体験型”が新鮮で楽しい」という感想など、があります。ぜひ、英語検定の受験、TGG での英語体験に積極的に申し込みをしてください。もう一段上へという気持ちを頭の隅に入れておいてください。

三つ目は、4月1日から始まる「自転車の青切符制度」についてです。これまで自転車の違反は「指導警告」か、重大な場合の「赤切符」しかありませんでしたが、今後、4月1日からは16歳以上であれば、比較的軽い違反でも反則金が科されます。対象となる違反は、信号無視、一時不停止、並列走行、二人乗り、スマホ操作など、113種類にのぼる見込みです。反則金はおおよそ3000円～1万2000円程度。もちろん、酒酔い運転など悪質なものは、これまで通り赤切符で刑事罰の対象です。

「知らなかった」では通用しません。自転車は便利ですが、使い方を誤れば凶器になることにもなります。十分に注意してください。

最後になりますが、2年生は、いよいよ最終学年を迎え、進路が現実の問題として迫ってきます。1年生は、2年目の大きな飛躍に向けて準備を進める時期です。挑戦する気持ちを忘れず、ぜひ一歩踏み出してください。明日から約2週間の長期休業に入りますが、事故やトラブルに気をつけてください。読書するなどして、充実した2週間を過ごしてください。皆さんの新しい学年でのさらなる飛躍と挑戦を期待しています。

1865 ÷ 250 = 約8分